

財政学〈G06A〉

配当年次	3・4年次
授業科目単位数	4
科目試験出題者	関野 満夫
文責(課題設題者)	関野 満夫
教科書	指定 関野 満夫『財政学』[初版]以降(税務経理協会)

《授業の目的・到達目標》

財政の理論、歴史、制度、政策に関する基礎知識を習得し、現代財政および日本財政の現状と課題について考える素養を身に着けること。

《授業の概要》

財政とは政府（国や自治体）という公権力体の経済活動である。現代財政は、議会統制（民主主義制度）に基づく予算制度によって、政府の支出と収入（租税や公債）を決め、国民経済の基盤整備や国民生活の安定的保障の役割を担っている。

授業では、この財政のしくみと意義について、財政の機能、歴史、予算、経費、租税、公債、財政政策、福祉国家、財政赤字の各項目にわたって詳しく検討していく。

《学習指導》

テキストだけではなく、推薦図書や最近の財政関連文献も参照してもらいたい。また、現代財政や日本財政についての最新の情報やトピックスは、財政学の学習にとっても有益であり、新聞、雑誌、放送、インターネット、関係ホームページ等を参照することも推奨する。

《成績評価》

試験（科目試験またはスクーリング試験）により最終評価する。

財政学〈G06A〉

◎課題文の記入：不要（課題記入欄に「課題文不要のため省略しました。」と記入すること）

◎字数制限：1 課題あたり 2,000 字程度（作成基準のとおり）

第1 課題

近代国家財政から現代国家財政への推移、変化を説明した上で、21 世紀の福祉国家財政の特徴について論じなさい。

第2 課題

政府財政支出、経費のあり方と動向に関して、アダム・スミス『国富論』、ドイツ財政学、転位効果仮説、ケインズ経済学、福祉国家論、の5つの観点からすべて説明しなさい。

第3 課題

現代先進諸国の租税・社会保障負担の水準、構造を整理した上で、所得課税、消費課税、資産課税の3税の中から1つを選んでその現代的役割と問題について論じなさい。

第4 課題

日本の社会保障財政の概要と特徴を整理した上で、その「福祉国家財政」としての役割と現状について論じなさい。

〈推薦図書〉

関野 満夫	『福祉国家の財政と所得再分配』（2015 年）	高営出版
廣光 俊昭（編）	『図説 日本の財政 令和2 年度版』（2020 年）	財経詳報社
植松 利夫（編）	『図説 日本の税制 令和元年度版』（2020 年）	財経詳報社